

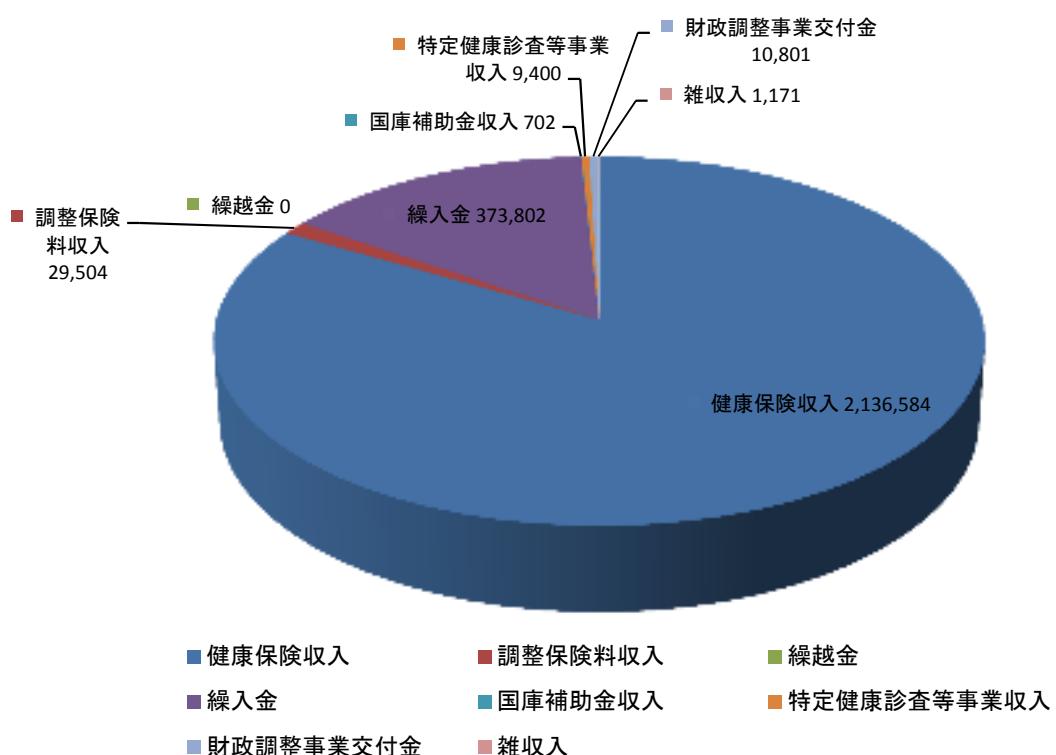
## ・平成28年度 収入・支出予算概要

### 収入について

科 目		予算額(千円)
収入	健康保険収入	2,136,584
	調整保険料収入	29,504
	繰越金	0
	繰入金	373,802
	国庫補助金収入	702
	特定健康診査等事業収入	9,400
	財政調整事業交付金	10,801
	雑収入	1,171
	収入合計	2,561,964
経常収入合計①		2,147,852

収入については、その多くが皆様方と事業主からの保険料となっています。

平成28年度 収入予算 (単位:千円)



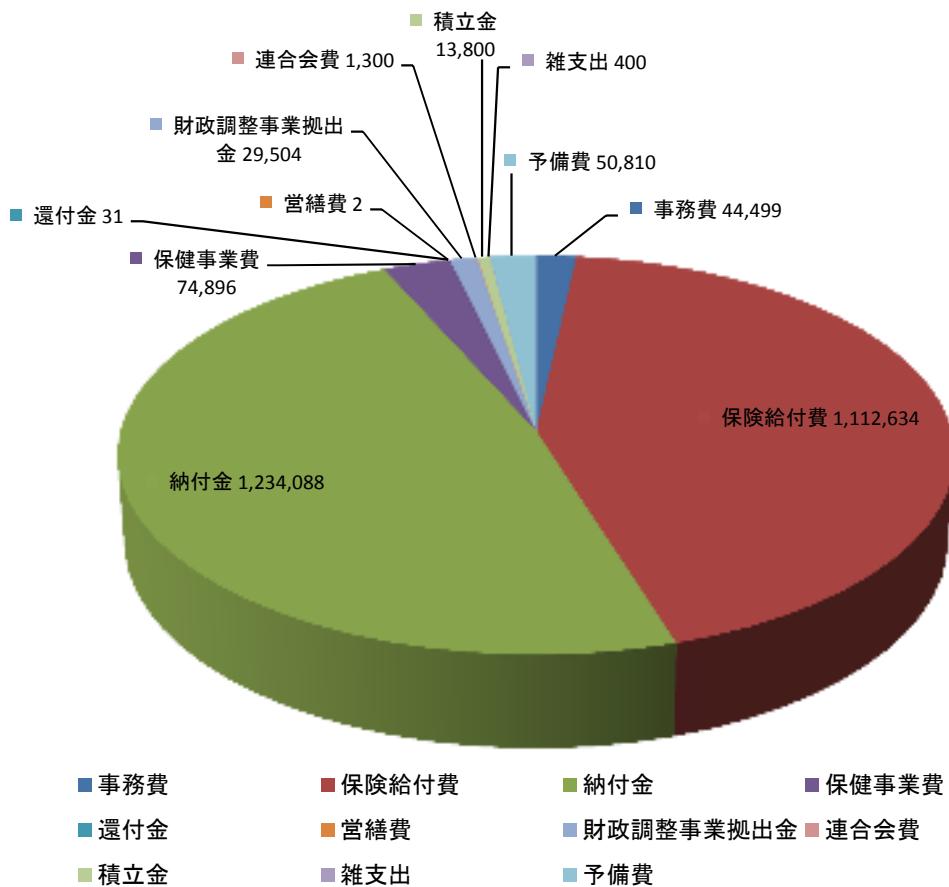
## 支出について

科 目	予算額(千円)
事務費	44,499
保険給付費	1,112,634
法定給付費	1,095,212
付加給付費	17,422
納付金	1,234,088
前期高齢者納付金	729,966
後期高齢者支援金	471,326
病床転換支援金	3
退職者給付拠出金	32,782
老人保健拠出金	11
保健事業費	74,896
還付金	31
宮崎費	2
財政調整事業拠出金	29,504
連合会費	1,300
積立金	13,800
雑支出	400
予備費	50,810
支出合計	2,561,964
経常支出合計②	2,481,347
経常収支差引額①-②	△ 333,495

予算段階において、平成28年度は3億3,349万5,000の赤字です。

支出についてですが、皆様からお預かりしました保険料の内、「納付金等」が、約58%を占めております。多くのお金を高齢者医療制度に納付しており、実質私たちのために使用できるお金は、残りの約42%となっています。

## 平成28年度 支出予算 (単位:千円)



### その他の費用の説明です。

#### 1. 事務費

健康保険組合を運営する費用です。人件費、事務所賃借費、各種リース料、会議費等の費用です。

#### 2. 保険給付費

被保険者、被扶養者が医療機関に支払うのは3割ですが、残りの7割を健保が支払うための費用です。（基本的な割合の場合）

#### 3. 保健事業費

人間ドック、主婦ドック、インフルエンザ、特定保健指導等被保険者、被扶養者の健康増進又、疾病予防に使うお金です。

#### 4. 前期高齢者納付金

前期高齢者医療制度（65歳～74歳で当健保加入者は除く）までの方の医療費を支払うために国に納付するお金です。

#### 5. 後期高齢者支援金

後期高齢者医療制度加入（75歳以上）の方の医療費を支払うために、国に納付するお金です。

#### 6. その他納付金

退職者給付、病床転換支援のために国に拠出するお金です。